

# 輝け！まつだの一番星④

このコーナーでは、町の未来を担う子どもたちの活動を取り上げます。今回は「中学生の甲子園」とも呼ばれる日本リトルシニア全国選抜野球大会に出場した、松田中学校3年生の尾登海斗（おのぼりかいと）さんと、辻村侑人（つじむらゆうと）さんを紹介します。

「全国大会出場が決まった時は、泣いて喜びました」と日焼けした顔で語る二人は、松田中学校の3年生。共に松田キャットスルズ出身で、現在尾登さんは小田原足柄リトルシニア、辻村さんは秦野リトルシニアに所属しています。二人のチームは昨秋行われた関東大会を見事に勝ち抜きました。



日本リトルシニア全国選抜野球大会開会式の様子



尾登さんはパワーヒッターで得点につなげる長距離打者

辻村さんはカーブとチェンジアップを得意とするピッチャー



「また全国大会に出たい」と尾登さん（左）と辻村さん

「また全国大会に出たい」と尾登さん（左）と辻村さん。次の目標は、もちろん夏の全国大会への出場。5月後半から予選を兼ねた関東大会が早速始まりです。3年生の二人にとっては、この夏は最後のチャンス。「また全国に行きたい。出場して勝ち進んで、この夏はできるだけ長く野球をし、お世話になった指導者や仲間達に勇姿を見せたいです。」と二人とも目を輝かせて話してくれました。

が多く、驚いた」と尾登さん。迎えた初戦では、尾登さんは静岡裾野と、辻村さんは小金井（東京都）と対戦。それぞれ7対8、4対10と惜しくも破れましたが、どちらも最後まで勝敗の読めない、緊迫した好ゲームでした。「チャンスを生かし切れなかったのが敗因です」と冷静に分析するも、いまだ悔しさが忘れられないようでした。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎（83）1222

## 第七回 「全国学校図工・美術写真公募展」 文部科学大臣賞

松田中学校に通う饒平名長陽さん（受賞時中学2年生）の写真作品が、公益社団法人日本広告写真家協会の主催する、第七回「全国学校図工・美術写真公募展」において、栄えある「文部科学大臣賞」に選ばれました。今回は全国32校より2436作品が応募され、中学生の部で文部科学大臣賞に見事、輝きました。

松田中学校3年 饒平名長陽さん



中学生の部 「白黒の幻想」  
作品は、美術の授業で「自分」をテーマに作った針金の人形を撮ったもの。学校にあったシマウマの絵を背景にしたら「これだ!」と思い撮影した。



## カメラリポート



**フォトコンテスト表彰式**  
3月30日（水）、町役場にて、平成27年度松田町フォトコンテストの表彰式が行われました。授賞者は賞状の授与後、審査委員長である西岡修（日本写真家協会会員）先生の講評に聞き入っていました。



**最明寺例祭**  
4月10日（日）最明寺史跡公園で例祭が行われました。園内の桜も華やかに咲きそよい、厳粛に祭事が行われ、この祭事をひと目見ようと訪れた多くの見物客の目を楽しませました。



**新入学児童・園児を交通事故から守る運動**  
4月5日（火）、小学校入学式当日に、本山町長や松田警察署長、足柄交通安全協会及び町交通指導隊による交通安全の声かけ運動を実施しました。



**寄五大しだれ桜**  
3月27日（日）から4月3日（日）にかけて寄しだれ桜まつりが開催されました。今年は例年より開花が遅く、何度もお越しになる方もいらっしやいました。土佐原のしだれ桜（みやま淡彩桜）



寄小学校（4人入学）



松田小学校（65人入学）



松田幼稚園（42人入園）



寄中学校（5人入学）



松田中学校（66人入学）



寄幼稚園（2人入園）



松田さくら保育園（22人入園）

## 入園式・入学式

町内の幼稚園・保育園・小学校・中学校で入園・入学式が行われました。